

暗黙知と自然言語処理AIの融合で実現する業務変革

SpectA

SpectA（スペクタ）とは、

「企業の競争力の源泉である人や組織の暗黙知」と「自然言語処理AI技術」を掛け合わせることで、熟練者が培ってきた経験やノウハウを組織知へと変換し、ダイナミックな知恵の活用を実現する、SOLIZEの製品・サービスの総称です。

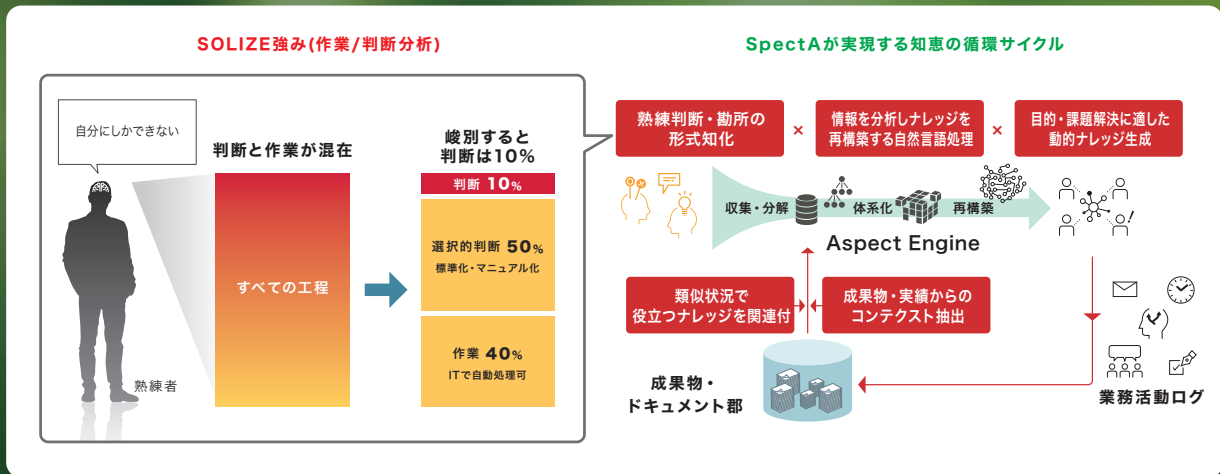
I 暗黙知を創造・進化の原動力へ

● 組織横断的な情報活用や知識獲得を容易化

ユーザーからの問いやインプットに対して適切な推論を行いながら、組織内に大量に作成される成果物・ドキュメント群から業務目的に沿った情報のみを最適なナレッジとして再構築します。

● 持続的な競争力強化に向けた課題解決

熟練者中心の業務脱属人化や創造生産性向上、技術伝承の加速、戦略的業務へのリソースシフトを実現します。



I SpectAの特長

設計業務特化型のAIソリューション

課題解決のための「情報検出」と「意味解釈」を提供

- 自社の設計・製造現場で30年間培った実績を踏まえた知識ベース
- 熟練の勘所を再現する独自開発の推論エンジン

人の判断の質と量を最大化

「作業/判断」を峻別し、人の判断・深層学習・ルールを協調した業務へ再構築

- 自動化率を最大し、効率化・付加価値を創造
- 技術伝承支援/コア判断のブラックボックス化を回避
- 人の能力を伸ばし、判断の質と量を最大化

短期間で確実な成果を実現

熟練者の関心事象の連鎖や検討ロジック(≒特徴量)等を明確化
少ないデータからでも早期にAIの情報精度を向上

- 「暗黙知形式知化」と「データサイエンス」の2つのアプローチで熟練勘所を解明
- 課題解決にピンポイントな学習用データセットを構築し、最適チューニングが可能

持続的な知恵の進化

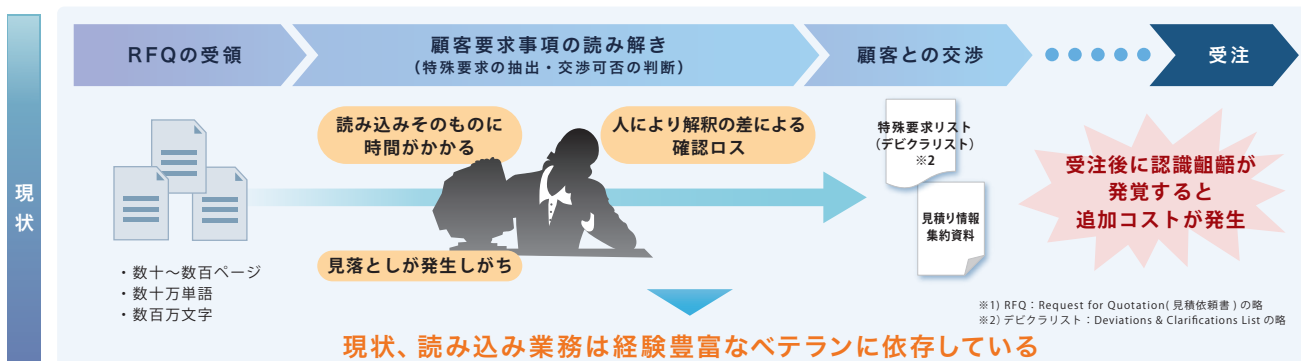
統的課題解決に向け、進化する情報活用や知識獲得が可能
AI構築後、事業環境の変化に合わせて追加学習やチューニングに対応

- 検出情報等を使用者から取得、推論エンジンや知識ベースを補強し進化
- 広範囲を手動で微調整やコーディングが不要で、簡易チューニングが可能

Ⅰ 業務活用事例

① 自然言語処理AIを活用したRFQ 読解・交渉業務の高度化

顧客要求の読解・交渉業務に対する熟練者の注目点を体系化/再現する変革活動



② AIを活用した設計・レビューの高度化/品質向上

検討プロセスに沿って課題解決の知識を提供する、設計支援ツールを活用した変革活動

